

教材サイズ B5版

I 俳句のことばを考えよう

問題1(上の句・下の句補充)



(2)

サ
ン
タ
さ
ん
か
ら

(1)

こ
う
え
ん
い
っ
て

俳句のことばを考えよう①

II ことばをむすんで名句を作ろう

問題1

あの月つきを

・
・

負まけるな一茶いっさ

・
・

泣なく子こかな

やせがえる

・
・

雪ゆきがふうわり

・
・

ふうわりと

うまそうな

・
・

取とってくれろと

・
・

ここにあり

ことばをむすんで名句めいくを作ろうつくー



この三つのことばを、

うまく結びと、

ことばいっまま 小林一茶いっさの名句めいく

になりますよ！

ことばのテーブル

Ⅲ 俳句をよもう

課題1:春一



私はこう
思いますわ

敬語ちゃんの解釈

いま、春風が吹きぬける丘に立っている。いよいよ、ぼくの新しい生活が始まるんだ。これからのことを考えると、いろいろな不安はあるけれど、でもがんばるぞ。空のかなたの雲のように、胸の中に闘志がわき起こって来る。

季語… 春風

季節… 春

作者… 高浜虚子 (一八七四～一九五九) * 明治・大正・昭和の俳人

春風や 闘志いだきて 丘に立つ

はるかぜや どうしいだきて おかにたつ

俳句をよもう 春一

* 俳句を、ひらがなで書いてみよう

「おか」で俳句を作ろう

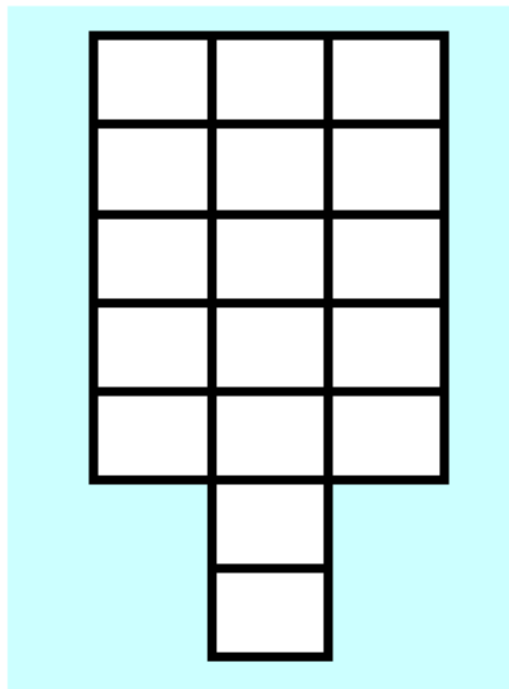
季語選択課題

課題61: 春～夏①

はる なつ き ご
春から夏の季語

たんぽぽ	春風 <small>はるかぜ</small>	お花見 <small>はなみ</small>	桜 <small>さくら</small>	ひなまつり	春 <small>はる</small>
入学式 <small>にゅうがくしき</small>	卒業 <small>そつぎょう</small>	木の芽 <small>きのめ</small>	桜餅 <small>さくらもち</small>	春の空 <small>はるそら</small>	暖か <small>あたたか</small>
風車 <small>かざぐるま</small>	春雨 <small>はるさめ</small>	チューリップ	蛙 <small>かえる</small>	風船 <small>ふうせん</small>	遠足 <small>えんそく</small>
ワカメ	ブランコ	つくし	蝶 <small>ちょう</small>	すみれ	蜂 <small>はち</small>

俳句をよもう…春～夏①
 * 春から夏の季語で俳句を作ってみよう



どんな
俳句か
楽しみですわ



けいご
敬語ちゃん